

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

昭和五十年八月一日に供用開始した公民館が今年度一杯で閉館することになります。

アイディア募集

公民館に感謝と敬意を表するイベントを、来年三月十四日と十五日の二日間、開催する予定です。
公民館では、手づくりイベントになるよう考えています。アイディアは、簡潔書きにしてお寄せください。お寄せいただいたものは、公民館報に掲載させていただきます。

ありがとう公民館事業

昭和五十年七月十五日発行の『こすど公民館報』には「社会教育の殿堂ついに完成なる!!」との見出しで、新しい公民館が紹介されています。
また、当時の町長、公民館長もあさつの中で公民館に寄せる期待を「町民の集会・交歓の場、生涯学習の場」「三十年来の夢いま実現」との言葉で完成の喜びを述べています。
以来四十年に渡り、現在の公民館は、幾多の試練にも耐え、地域文化の活動拠点・地域住民の誇りとして、多くの人たちに愛され親しまれてきました。

【募集締切】九月十二日(金)

※アイディアは、簡潔書きにして小須戸地区公民館へお寄せください。(様式は問いません)

※イベント開催日

三月十四日(土)
十五日(日)

※イベント会場
小須戸地区公民館

みなさんからお寄せいただいたアイディアは、ありがとうございます。公民館事業の一企画会議で検討しながら実施していく予定です。
なお、企画会議は、公民館活動協力員・コミュニティ協議会・小須戸文化協会の代表の人たちで構成します。



昨年の市民展から

連続4回講座 明るい元気なママでいるために ひまわりママクラブ

回	開催日	テーマ	講師
1	9月4日(木)	オリエンテーション 自己紹介 折り紙づくり	折り紙サークル 代表 山信子 保野士田 沢由貴恵
2	9月10日(水)	いざという時の応急処置 知って安心 もしもの時の救急法	日本赤十字 新潟県支部 幼児安全法指導員
3	9月18日(木)	体を動かしてリフレッシュ タイチャー(太極舞)	太極拳 インストラクター 野口真奈美
4	10月2日(木)	子どもの発達にあわせた食事 小さなお子様がいても簡単! (調理実習)	栄養士 坪谷節子

時間 午前10時～正午
会場 小須戸地区公民館
(保育室)2階会議室(和室)
対象 1歳～3歳未満のお子さんを持つママ(15人)
参加費 第4回目 400円
参加申込 8月20日(水)午後5時まで
一 保育について 一
●本講座は母子分離講座です。
●お子さんを預ける先のない方のために保育室を用意しています。
●保育定員は12人です。(応募多数の場合抽選)



ユニークな指導で教室には笑い声も……

下半期 ロビー展のお知らせ

小須戸地区公民館ロビーで、4月から月替わりで小須戸文化協会加盟団体などが作品を展示しています。見応えあるものや感性あふれる素晴らしい作品です。公民館で実際にご覧いただき、心とむひとときをお過ごしください。
なお、9月以降の展示予定は下記のとおりです。



8月の展示「折紙展(折紙サークル)」
夏らしい作品の数々を見て来館者も会話はずむ

9月	書道展(創風会)
10月	水墨画展(墨川会)
11月	ワークセンターほほえみ展(ワークセンターほほえみ)
12月	切り絵展(花と緑と切り絵)
1月	俳句・川柳展(俳句同好会・川柳会)
2月	陶芸展(押味会)
3月	パソコンアート展(活き生きパソコン)

七月七日、十四日、二十八日の三回「おとなのやりなおし英語」が開催されました。初心者からお話できる人まで、性別も年齢も様々な十五人が和やかな雰囲気の中で学びました。
単語パズルをゲーム感覚で楽しみ、「自己紹介」「旅行先での英会話」「外国人に声をかけられた時」などのテーマの中でペアになり英語で話し合っていました。五泉市在住のフランク先生から英語で話しかけられ、アドリブで返される参加者も。教室が笑い声に包まれる場面もありました。参加者からは「楽しかった」

レッツスタディ! 英会話で仲間づくり!

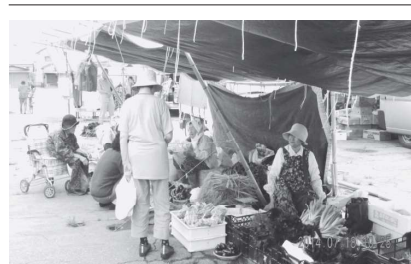
また参加したい。「もっと英語が話せるようになりたいので、定期的に開催してほしい」などのご意見をいただきました。

小須戸の朝市

あたたかい交流の場

小須戸の朝市は毎月三と八のつく日に開催されています。新鮮な野菜や花等の地場産品を中心に、衣料品、履物等を秋葉区や近隣の加茂市から

ことで顔が見える信頼と、会話がでることが魅力です。梅の時期や、これからはお盆、彼岸の頃に更に賑いを見せるそうです。



気さくな会話が飛び交うの市の魅力

高齢化に思う

少子高齢化社会の中にあつて私たち小須戸第一自治会では、七つの町内会代表が毎月一回公民館で会議を開いている。七つの町内会の共通する悩みは人口減である。さらには高齢化による配布人の健康面である。そこで考えついたことは、配布物を配ってきた年



森田 耕司 さん
(小須戸)

番を専門的に配る組織にしたらかどうかという考え方である。

町内各位にその旨の考え方をチラシで報告したが多数の賛同を得た。
ただ問題は、専門年番をやる人が存在するか。報酬はどれ位なのか。あるいは何年間なのかといったことである。年番者が年番の名にしばられ配布するその後姿を見ているとつくづく思う。専門年番制に移行すべき時代なのか。皆様はどう思うのか。

夏休み勉強部屋 オアシス

8月31日(日)まで開放中

時間 午前9時～正午
会場 公民館1階 サークル室
対象 小・中・高校生
宿題・読書に利用できます

8月28日(木)は休館日のためお休み

なお、矢代田地区は毎月五と十のつく日に朝市が開催されています。



ドキドキ ひんやり こわいおはなし会

七月十九日小須戸地区公民館の会議室で恒例の「こわいおはなし会」が開催されました。小学生を中心に、お母さんと子どもたち二十五人が参加しこわいおはなしを楽しみました。会場の照明を消して口ウソクに灯りがともされるとおはなしがはじまります。読み手から絵本の「かよろびのよる」などが読まれ、子どもたちも緊張で息を飲んで聞いていて会場内が静まり返りました。

おはなしの後「ふわふわ星人」という楽しくて素敵なお話をプレゼントがありました。自由に好きな顔を書くことができ子どもたちも大喜びでした。

特別なプログラムは夏と冬の「クリスマスおはなし会」の二回ありますが、おはなしげつとは「これでもっと『おはなしの会』に来てくれたり、図書室の本を読んでもくれるきっかけになればと思います。」と期待しています。

「おはなしのせかいへ」は毎月第三土曜日午前十時三十分から開催されています。



上：こわいおはなしのはじまりはじまり。左：どんな顔にしようかな？

熱中症に注意!!

秋葉消防署からのお知らせ

七月三十日現在、新潟市内では九十三人の方が熱中症で救急搬送されています。発生状況は、

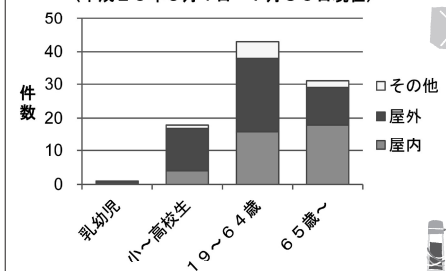
- 屋外：学生・社会人の運動・作業中に多い。
- 屋内：日常生活での発生が大半。特に高齢者・乳幼児は注意が必要です。

- 対策：①こまめな水分・塩分補給を心がける。
- ②短時間でも乳幼児を車内に一人にしない。
- ③室内は風通しを良くし、高温多湿にならないように注意する。我慢せず適度にエアコンを利用したり、地域のコミュニティセンターに行くなど、暑さを避けてください。

●問い合わせ
秋葉消防署 地域防災課 救急担当
(022-10175)

熱中症 発生状況

(平成26年5月1日～7月30日現在)



町屋ギャラリー 薩摩屋で開催

小須戸編展

江戸から明治、大正にかけて生産され、農作業などとして重宝された小須戸編の歴史や、数少ない反物が展示されます。この機会に小須戸編の魅力に触れてみませんか。

日時 平成26年7月19日～8月31日まで(土日祝日のみ)
午前10時～午後6時

※期間中住民愛好家が制作した布小物が展示販売されます。お楽しみに!

映画「阿賀に生きる」

国内外のドキュメンタリー映画祭各賞を総なめにした映画史に残る傑作です。舞台は新潟県の阿賀野川。新潟水保病という社会的なテーマを根底に据えながらも人間の命の賛歌が丸ごと収められています。(1992年作品)

日時 平成26年9月6日(土)
開場：午後6時 上映：午後6時30分～
終了：午後8時予定(途中入退可)

料金 無料
主催 小須戸小学校区コミュニティ協議会

おはなしのせかいへ

毎月第三土曜日午前十時三十分から十一時まで

八月十六日(土)
九月二十日(土)のプログラム

おはなし 「ヤギとコロロギえほん」「たからさがなし」「くだものなんだ」

会場 小須戸地区公民館(会議室)

読み手語り手 おはなしほけつと

主催 小須戸地区公民館

参加者募集!! 里山登山のお知らせ

毎月定例の里山シリーズです
9月は「菩提寺山」を登ってみませんか

日時 9月7日(日)午前9時
大沢公園に集合

持ち物 水、タオル

問い合わせ 高山まで ☎38-4681

*送迎を希望する方は午前8時30分までに小須戸地区公民館へ集合(100円要) 事前に連絡願います。

雨天中止

せひせひ 読んでみて

ふれあい会館のロビーに図書コーナーがあり未明童話全集が並んでいます。小川未明の童話「金の輪」は不思議な恐ろしい物語です。

懐かしさにページを開くと活字も大きくルビが付され、高齢者にも読みやすく、落ち着いた雰囲気の中に少年の日を辿ることが出来ます。

「花と緑の学校をめぐって」

緑花ボランティア

皆さんは「小須戸小学校緑花ボランティア」をご存じでしょうか。

四年位前から、花とみどり一杯の小須戸小学校を目指して月二回、一時間半程度の作業を現在十四人のボランティアでやっています。

校内の環境整備の他に、子どもたちの野菜作りのお手伝いもしており、苗の植付けや支柱立て等、一緒に作業をしながら、無邪気でいきいきとしている子どもたちに、私たちの方が元気をもらっています。

収穫したじゃがいもや枝豆のゆでたてと一緒においしく頂いたり、秋には、たくあんを漬けていただきます。



緑化ボランティアの人たちの地道な作業で学校の回りが花と緑でいっぱい

シリーズ 「今、子どもたちは」 (208)

「校舎のまわりがきれいになり、子どもたちが落ち着いて勉強が出来る」というお話を伺い、やりがいを感じています。担当の小林さんから様々な知識も教わり、とても勉強になっています。

漬け込み、「たくあんパーティー」にも招かれ、楽しいひとときを過ごしました。

風間幸子・和泉百合子

文芸欄

川柳 (気まぐれ)
日によって違う上司の腹の虫
花電車気ままな旅に華を添え
気まぐれな矢尻で困るキュービット

俳句
母の背と日傘の記憶セピア色
絵日傘に幼き頃を思い出す
歯ざはりの佳き一夜漬へご胡瓜
亡き父に父の日といふ娘の電話

短歌 (公葬)
思いがけず方言出でる此の頃を
梅漬けて紫蘇の葉採みし瓶に入れ
赤く染まりて土用干し待つ

川柳
増井都留
会田修
保科志枝
能登としお

俳句
中野太浪
吉澤文子
井本マツ子
丸山紀子
栗 たく
上田スミイ
佐久間久子
間野えり

題材は自由(お一人一句または一首)住所、氏名(ペンネーム可) 電話番号を明記し8月19日(火)までに小須戸地区公民館へ。